2026年３月10日

各　　位

兵庫県神戸市中央区播磨町 21 番１
株式会社さくらケーシーエス
取締役社長　　加　藤　貴　紀

「健康経営優良法人2026（大規模法人部門）」の認定に関するお知らせ

株式会社さくらケーシーエス（兵庫県神戸市中央区、取締役社長　加藤 貴紀）は、経済産業省と日本健康会議が主催する健康経営優良法人制度において、「健康経営優良法人2026（大規模法人部門）」に認定されました。なお、「健康経営優良法人（大規模法人部門）」への認定は、６年連続となります。

健康経営優良法人制度とは、地域の健康課題に即した取組みや日本健康会議が進める健康増進の取組みをもとに、特に優良な健康経営を実施している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。

2026
健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
大規模法人部門

【当社の主な取組み】

１．健康管理体制

経営トップである代表取締役社長が健康経営責任者となり、当社の健康経営をけん引するとともに、社内では人事部が中心となり、産業医・三井住友銀行健康保険組合・労働組合と連携し、従業員の健康づくりを推進しています。

２．健康診断の実施

労働安全衛生法で定められた定期健康診断に加え、三井住友銀行健康保険組合と協働して、成人病検診・人間ドック等を実施しています。また、再検査が必要な場合は、就業時間中の受診を認めるなど、疾病の早期発見・早期治療を支援しています。

３．メンタルヘルスケアへの取組み

毎年、従業員自身がメンタルリスクの有無や症状レベルを自己診断できるスクリーニングやストレスチェックを実施し、セルフメンタルチェック、産業医による面接機会増加、職場ごとのストレス分析に基づく環境改善などの浸透を図ることを通じてメンタルヘルス不調者の未然防止に努めています。

４．禁煙への取組み

たばこ（喫煙と受動喫煙）による健康被害から従業員を守るため、就業時間中の全社禁煙を実施しています。また、三井住友銀行健康保険組合と連携し、禁煙プログラムの費用補助を通じた禁煙サポートを行っています。

５．ワーク・ライフ・バランス推進への取組み

当社が持続的に成長していくためには、従業員一人ひとりが健康を維持し、継続して力を発揮できる環境づくりが必要であり、ワーク・ライフ・バランスの推進を、必須の経営課題の一つとして取り組んでいます。

2025年度は、ヘルスリテラシー向上に向けた健康増進セミナーの開催や社内広報誌の発行のほか、野菜摂取レベルや血管年齢測定等の健康意識啓発イベントの開催、三井住友銀行健康保険組合主催の禁煙チャレンジキャンペーン・ウォーキングキャンペーンへの参加など各種取組みを行っています。

当社は、従業員一人ひとりが心身ともに健康で安心して業務を遂行し、個性・能力を最大限に発揮することが、企業の発展につながると考えています。経営理念として掲げている「ＩＴ価値を提供することにより、社会・お客さまの発展に貢献する」ため、その原動力となる従業員一人ひとりが、心身ともに健康でいきいきと働き続けることができるよう、「健康経営」を一層推進していきます。

以　上